

陽の里

発行 令和3年9月20日



社会福祉法人 新生会
総合ケアセンター サンビレッジ
〒503-2417 岐阜県揖斐郡池田町本郷1501番地
TEL (0585) 45-5545(代)
URL https://www.sun-village.jp/



No.149

テーマ サンビレッジ瑞穂 10周年記念



H23年9月開設 サンビレッジ瑞穂



瑞穂市委託事業・介護予防教室を開催



H24年3月開設 サンビレッジほづみ駅前



H23年3月開設 もやいの家瑞穂

また、振り返ってみると、当市の状況も、この十年で大きく様変わりし、特に独居や高齢者のみでお住まいのかたが増えており、地域のコミュニティや支え合いが大きな課題となってきております。加えて、一昨年からのコロナ禍においては、高齢者の孤独化、孤立化が懸念されております。

当市としても、このような課題に対し、訪問活動や介護予防教室を継続するなど対策を行っておりますが、こうした活動においても新生会のご協力は心強いものとなっています。

結びにあたり、今後とも「サンビレッジ瑞穂」が市民の幸せを生み出す拠りどころとなりますよう、ますますのご発展と皆様のご多幸を祈念し、開設十周年のごあいさつといたします。



瑞穂市長

森 和之

サンビレッジ瑞穂十周年に寄せて

このたび、「サンビレッジ瑞穂」が、開設十周年を迎えられましたことに、心からお祝いを申し上げます。

貴施設は、瑞穂市の特別養護老人ホームとしては、二番目に開設された施設であります。当市ののみならず、もとす広域連合管内の高齢者の介護ニーズを的確に応え、着実に努めてこられました。

さらに、近接するグループホーム「もやいの家瑞穂」においても、お住まいになっておられる方のほか、定期に通つてみえる高齢者にとって憩いの場となっています。

このように、社会福祉法人新生会が開設された施設が、地域に根ざし、地域包括ケアシステムの中核として活動しておられることに対し、深く感謝するとともに敬意を表します。

地域と施設の連携のあり方を探る

本田校区自治連合会

会長 渡邊昭博

この自治連合会が発足して3年、本田校区のまちづくり・地域づくりを目指して、防災・福祉等の充実のための事業・施策に試行錯誤しています。

この校区は、瑞穂市内で高齢化率が最も高い本田団地と、市街化地域指定に伴い、児童を含む人口増加の著しい本田緑町その他の自治会区域があり、高齢者福祉と児童福祉両面の事業施策の展開が難しい地域です。

約9,000人のこの校区には、新生会の特別養護老人ホームとグループホームが設置されており、このほか保育園、児童福祉施設、福祉作業所、有料老人ホームなど様々な福祉施設が立地されています。この点に注目して昨年から福祉施設ネットワーク会議を組織し、情報の交換と相互の事業に対

する支援・交流などの連携のあり方を模索してきています。

新生会施設の皆さんからは、「これまで様々なご助言をいただき、当連合会事業の参考にさせていただいています。今後ともお互いの交流の中で地域に溶け込み、地域を支える一員として、「ほんでんのまちづくり」にご参画・ご協力いただることをお願いして、サンビレッジ瑞穂10周年の祝辞に代えさせていただきます。

「もやいの家瑞穂」を会場として10年前3名からスタートした手作りの介護者教室は、瑞穂市の委託事業として、現在では年間に700名以上の方が参加頂けるようになり、会場も4地区の公民館をお借りして地域の皆様と学び合えるようになりました。

「サンビレッジほづみ駅前」では近隣住民の皆さんに沢山のご協力を頂き、地域コラボ企画お菓子作りや毎週金曜日のワンコインカフェ夏にはピアガーデンを、また住の方でお散歩に出られると、世間話の後、時には育てているお花や果物を手に戻つてこられる方も。

サンビレッジ瑞穂

施設長 玉城栄之功

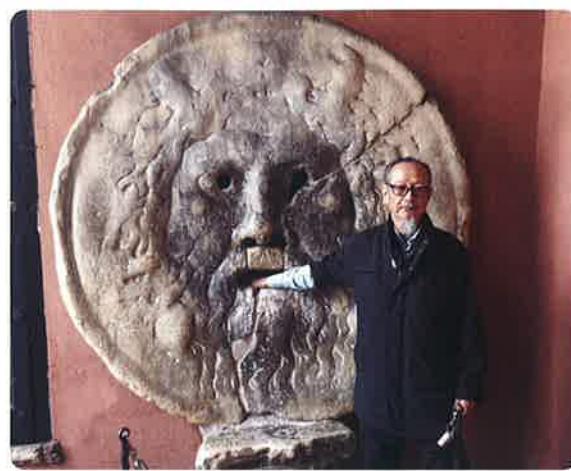
「もやいの家瑞穂」「サンビレッジ瑞穂」「サンビレッジほづみ駅前」は本年度で10年目を迎えます。開設から一つの節目ともいえる10年を迎えることが出来ましたのも、

認知症でお困りと知れば気軽に自宅を覗いて下さり、連絡を頂けます。そして「サンビレッジ瑞穂」では中重度になつても、看取りを希望された時も生活支援が出来るよう全ての職種が腕を磨き、現在では約90%の方が看取りを希望され支援させて頂いています。

現在はコロナ禍に伴う制限もありますが、新たな生活様式の提案、そして次の10年に向けて、「伝えられることと心より感謝申し上げます。

「もやいの家瑞穂」を会場として10年前3名からスタートした手作りの介護者教室は、瑞穂市の委託事業として、現在では年間に700名以上の方が参加頂けるようになりますが、新たな生活様式の提案、そして次の10年に向けて、「伝えられることと心より感謝申し上げます。

「耳を傾けること」「共にすること」を大切に歩んでいきたいと考えております。今後とも皆様の温かいご指導を宜しくお願い致します。



瑞穂10周年を迎えて



「しんせい語録」の読み解き

新生グループには日めくりカレンダー「しんせい語録」があります。

語録には介護現場で感じたことや学んだことへのヒントが掲載されています。

「理念とは言葉ではなく
実行である」

サンビレッジ国際医療福祉専門学校
言語聴覚学科教員 森 晃雄

「学生らはいつ来るんや」リハビリセンター白鳥に行くと利用者さんからそういう声をかけられることがあります。

毎年、言語聴覚学科の1年生は、第二の校舎でもある白鳥の利用者さんとコミュニケーションを行っているのだが、コロナ禍の今、直接現場に行くことはままならない。ましてや実習開始の一週間前からはバイト禁止など感染予防策を徹底して行っている状況下において、以前のように気軽に立ち寄ることはできなくなってしまった。利用者さんも学生が来る事を楽しみにされているのに…。

「もつと何かできることは無いだろうか?」リハビリセンター白鳥の職員と教員らが意見交換できる場(通称ガヤガヤ会議)を6月から再開した。そこで出たアイデ



vol.31

「サンビレッジの仲間たち」

訪問看護ステーション サンビレッジ新生苑 白川佳奈恵

介護士を目指して資格取得をしましたが、母が看護師で仕事を近くで見ていた事と、実習先で看護師の仕事を見た事で看護師になりましたと決め、看護師になりました。3年の病院勤務を経てサンビレッジへ入職し、現在は訪問看護師として働き始めて約一年半経ちました。訪問看護の分野は経験が豊富なベテランの方がされる分野だと

評価は上々だったが、次第に思い通りにいかないことも出てきた。もちろん初めから上手く行くわけなど無い。でもやってみないことにはそれが良かったか否かは判らない。教育の現場は常にトライ&エラーの連続である。「理念とは言葉ではなく実行である」私はこの語録を目にする度にそういうのである。



介護士を目指して資格取得をしましたが、母が看護師で仕事を近くで見ていた事と、実習先で看護師の仕事を見た事で看護師になりましたと決め、看護師になりました。3年の病院勤務を経てサンビレッジへ入職し、現在は訪問看護師として働き始めて約一年半経ちました。訪問看護の分野は経験が豊富なベテランの方がされる分野だと評価は上々だったが、次第に思い通りにいかないことも出てきた。もちろん初めから上手く行くわけなど無い。でもやってみないことにはそれが良かったか否かは判らない。教育の現場は常にトライ&エラーの連続である。「理念とは言葉ではなく実行である」私はこの語録を目にする度にそういうのである。



User's 「ご利用者の声」 Voice



サンビレッジ宮路
ちやほぼ

鈴木洋子

ちやほぼにお世話になつて一年が過ぎました。
私は、85歳で大垣市から池田町に転居して近所に知り合ひもなく寂しい日々を過ごしていましたが、ちやほぼに通う事で、新しいお友達も沢山出来て嬉しかったです。何年かぶりのお習字や卓球などして、楽しく過ごしていますので、これからも元気でいられる様に、ちやほぼに通い続けたいです。

サンビレッジ国際医療福祉専門学校25周年

25周年を迎えて

サンビレッジ国際医療福祉専門学校

校長 小林月子

サンビ校は1996年に2年制の介護福祉学科を持つ福祉専門学校として誕生し、今年で25周年を迎えました。1998年に作業療法学科が、2002年には言語聴覚学科が開設され、これまでおよそ1000人の卒業生を送り出しました。学生たちは第一の校舎である法人内の多様な現場の中で様々な経験を積み重ね、「地域医療・地域福祉の最前線を担う即戦力」に育つていきます。昨年からネパールやインドネシアといったアジアの6つの国々から介護を学ぶ留学生が入学し、一気に国際化が進みました。歴史も文化も考え方も異なる留学生は学校全体に新しい風を吹き込んでいます。「自立と尊厳」の実現する社会をめざす学びが、国の違いを超えて今ここで進行しています。



15周年を迎えて

サンビレッジ大垣

施設長 桑原陽

サンビレッジ大垣は2006年（平成18年）に大垣市北方町に開設し、今年で15周年を迎えました。

介護保険前の措置時代からサンビレッジ新生苑には多くの大垣市民の方々も利用され、そうした方が地元に戻って暮らすこと、地域生活の継続を念頭に整備しました。ただ単に、地域に戻って暮らすこと)で終わらせるのではなく、地域住民の方々や地域の様々な機関とも緩やかに繋がりながら、その人にとっての地域生活の継続に努めています。

現在はコロナ禍で生活にも様々な制限がありますが、コロナ禍でも行える地域交流の在り方も模索しながら、引き続きお一人おひとりの地域での暮らし、社会参加の在り方の実現に努めてまいります。



ホームページもチェック!
各エリア、トピックス、ブログ
毎月更新しております。



<https://www.sun-village.jp/>